



兵庫県立明石南高等学校
77回生年次通信 No.63
2024年2月1日発行

26 回目のお誕生日会

年次副主任・宮崎 みゆき

1月29日は私の息子の誕生日でした。『誕生日』というと家族あるいは友人とお祝いしたり、「誕生日おめでとう。」と声をかけたりしますよね。皆さんはどんな思いで家族や友人、自分の誕生日を迎えますか？私は、息子が生まれるまでは何気なく当たり前のように「おめでとう。」と言ったり、プレゼントをもらって「ありがとう。」と言っていたような気がします。しかし、息子が生まれてからは変わりました。息子と同じ心臓の手術をして20歳まで生きた人はいない、と術後に主治医の先生に言われたときは命を限られたような気がして1年1年過ぎて20歳になることが怖かったです。でもだからこそ、1回1回誕生日を迎える度に「生まれてきてくれてありがとう。」という気持ちと、「また1年頑張っ生きて、この日を迎えられてよかった。」という安堵の気持ちを持つと同時に、「次の誕生日までまた1年元気に過ごせますように。」と願う気持ちを持つようになりました。今の私たち家族にとって「誕生日」とは1年間無事に過ごせたことへの感謝の気持ちとご褒美を与える&もらう日となっています。なので、息子の誕生日は私の家族（親、兄弟、その子供たち含めて15人）で盛大にお誕生日会を開くのが毎年の恒例行事となっています。そんなお誕生日会も今年で26回目を迎え、主治医の先生の予想をはるかに超えてくれて嬉しい限りです。

このような経験を通して皆さんに言いたいことは、どんなに健康な人であっても、何不自由なく暮らしているようであっても、いつ何時、何が身に降りかかってくるかわかりません。だからこそ、今ある命を大切に、元気でいられることに感謝して、一度きりしかない人生を無駄なく、悔いなく1日1日を過ごしていつてもらいたいということと、誕生日には無事に元気に過ごせたことに感謝して命をつないでほしいということです。ともに頑張りましょう。

さて話は変わりますが、2年次も3学期に入り、3年次への準備期間が始まりました。3年次0学期と何度も言われていますが、皆さんはその心構えはできていますか？

今年はオリンピックイヤーです。7月26日から8月12日にフランスで行われますが、今は毎日のようにスポーツニュースで、代表選考の話が取り上げられています。多くの選手が出場することを目標に掲げ、その大舞台に立つために長い年月をかけて、人知れず多くの時間を費やし、練習やトレーニングに励んでいることと思います。スポーツにおける『練習』は目標となる大会での結果を生み出すための『準備』です。ただ単に練習する時間を増やすだけではなく、練習の質を上げていくことを選手の皆さんは考え、実践していつているのではないかと考えます。

高校生の皆さんにとっての最終の目標は『卒業後の進路決定』と『卒業』です。その最終目標で結果を生み出すためにどのような『準備』をどれだけしていきますか？もうすでに『準備』を進められている人は今後も計画通りに進めつつ、質を上げていきましょう。まだ『準備』に至っていない人は、自分の1年後を見据えて、今からできる『準備』をしていきましょう。結果はすぐに出ないかもしれませんが、結果を急いではいけません。そんな頑張りを見てくれている人は、あなたの周囲に必ずいます。そんな人が、あなたにチャンスを与えてくれると思います。その時を信じて、『ひたむき』に、『一生懸命』に、『全力』で『準備』を進めていつて自分を磨き続けてください。

『一心一徳』という言葉があります。『同じ目的や同義のために心を合わせ団結して事に当たること』という意味があるのですが、77回生の共通の目的は、『77回生みんなの進路が第1希望で決まって無事に卒業式を迎えること』です。先日の年次集会で主任の藤田先生も同様のお話しをされていましたが、『チーム77回生』としてみんなで団結して、最後の1人の進路が決まるまで「頑張る」雰囲気づくりをしていきましょう。

最後に、今年の『ことなり』に書いたエッセイのタイトル『種をまけば必ず芽を出し花が咲く。』という言葉を紹介いたします。今はそのために自分がやるべきことを考え、どんどん行動に移していきましょう。そして、2024年にはこれまでにまいた種に水や肥やしを与え、実らせ、たくさんの大輪の花を咲かせていきましょう！！

校外活動紹介

◆明石市ワークショップ参加

1/14（日）、1/17（水）にサンライフ明石で行われた明石市主催のワークショップ「西明石地域交流センターを考えよう」に77回生希望者20名が参加しました。明石市が策定した西明石地域交流センターのリニューアル素案に対して、地域交流の拠点としてのセンターの利用方法や必要な設備等について、グループワークを通してアイデアを出し合いました。グループワークでは社会人のアイデアを聞くこともでき、勉強になりました。

【1/14 参加者】

溝辺くるみさん、山里暁子さん（以上1組）

青木祐也さん、浅野龍星さん、池内晴人さん、砂川大樹さん、徳永紘土さん（以上6組）

【1/17 参加者】

福嶋彩乃さん（1組）藤井梨央さん（4組）、西田瑛さん（5組）、

厚見美桜さん、小野瑞稀さん、木村颯吾さん、鈴木大翔さん、土川大輝さん、

中西陽彩さん、西山明樹さん、藤田望来さん、向井優里さん、森本凜久さん（以上7組）

3 学期課題考査講評

少し遅くなりましたが3 学期課題考査講評です。よく読んで今後の学習に活かして下さい。

科目	平均点	結果講評と勉強法のアドバイス等
国 語	52.8 点 論国 知 12.9 点 (22 点満点) 思 15.5 点 (28 点満点) 古典 知 12.2 点 (23 点満点) 思 12.2 点 (27 点満点)	<p>【論国】 漢字のワークから同じ漢字を選ぶ問題を 5 問、意味を選ぶ問題を 3 問出題しました。「㊦グウハツ的な事件」の正答率が 33.7%と低い値でした。グウハツという言葉を知らなかったという人は、モノグサをやりましょう。言葉の意味について出題されています。また意味は分かったけれど正しいものを選べなかったという人は、漢字の意味を考えながら覚えてください。基本的に部首が意味を表します。…という話をずっとしているのですが、いつになればやるのでしょうか。漢字がわからなければ言葉の意味がわからず、言葉の意味がわからなければ文章の意味がわかりません。文章の意味が分かなければ、文章の内容がわかるはずありません。わからない言葉を使う相手が悪いと考えるか、わからない自分が悪いと考えるかそれは人によって異なると思いますが、わかる言葉が多い人の方が得なのは言うまでもないことだと思います。言葉の意味を覚えてください。</p> <p>【古典】 今回の考査は、冬休みの課題からの出題でした。課題にしっかり取り組んでいたようで、前回の考査よりよく出来ていました。ただ、古典の知識の分野で、敬語の謙譲語に関する問いの正答率が著しく低かったので、勉強する時には気をつけるようにしてください。謙譲語は今古典の授業でやっている『大鏡』の中でもたくさん出てきますので、出来ていなかった人は、そこで理解できるようにしておいてください。また古文と比べて漢文ができていませんでした。漢文は句法を押さえることが重要です。句法を理解していないと、現代語訳や、書き下し文の理解が正しくできません。要点をしぼった勉強をしてください。最後に、古典のボキャブラリーを増やしてください。単語が分かれば、文章の意味が次第につかめるようになってきます。モノグサだけでなく、冊子の『解法古文単語 350』のほうも確認するとさらに良いでしょう。</p>
日本史	72.0 点	<p>Monoxer からの出題でしたが、よくできていました。また問題文をよく読めばわかる問題もあったかと思います。日本史に関して、模試や共通テストでもリード文や添付資料よく読めば解答できる問題が増えています。今回のテストを教訓に問題文をよく読むクセをつけましょう。また、日本史ではこれまでの</p>

		Monoxer タスクを全てそのままにしています。復習に使ってください。
世界史	45.2 点	冬休みの課題の中から全て出題した。範囲が広いということもあったが、もう少し頑張ってたほしかった。この課題考査の中から一部、年度末考査にも出題する予定であるが是非頑張ってたほしい。
数学 B	74.8 点	統計の平均点がとても良かった。数列ができていないので、復習していこう。(授業の合間に数列をやっている人もいて意識が高くなっているように思う。私も気合いが入ってきた！)
英 語	53.2 点	大学進学希望者も多いので、入試を少しずつ意識してもらえたら... という思いから、以前から取り組んでいる単語帳に加え、公募推薦対策問題集を冬休み課題に入れました。文法項目がランダムに出題されるので、勉強も大変だったと思います。それでも、受験を意識する人も増えてきたのか、頑張りが点数に表れている人が増えているのは喜ばしいことです。ただ、入試は勉強したのと同じ英文が出題されるわけではないので、英検取得などより一層実力をつけてください。LEAP や Next Stage とは親友と同じぐらい親密になりましょう♪

勉強への取り組み方は日々進化していますか

3 年次 0 学期の授業も実質半分以上が終わりました。皆さんの勉強への取り組み方は日々進化していますか。小さな変化かもしれませんが、論理・表現の授業で小テストがある日は、授業開始前に Next Stage を開いて勉強している人が増えてきましたね。それに伴い、平均点も少しずつ上がってきています。この調子で頑張りましょう。課題も確実に提出して下さいね。英コミュのレポート課題も近日中に締め切りのものがありますのでお忘れなく。

年度末考査は 2 / 2 1 (水) から始まります。今年度最後の定期考査です。2 年次の単位修得に考査結果が大きく関わってきます。また、評定平均値を上げていくことは皆さんの進路実現にも大きく影響します。しっかり準備をして臨んで下さい。

『ことなり』No. 60 で私は皆さんに「これから 1 年間、他者評価と時間の使い方を意識して勉強してほしい。」と書きました。今後も勉強への取り組み方を日々進化させて、さらなる成果が出ることを期待しています。